

RGBバックライト付きメカニカルキーボード

xtrfy

XG-K2-R-RGB

ユーザー マニュアル



ゲームを始める前にお読みください

K2-R-RGBは、高度にカスタマイズ可能で、全ての設定はキーボード上で直接行えます。キーボードの性能をフル活用するため、少しの間、このマニュアルをご覧ください。

FN -全ての設定のためのキー

マクロを記録したいとき、LEDエフェクトを切り替えたいとき、お好みのキーカラーを選択したいとき、いずれの場合も全て、FNキー+所定の設定キーで設定できます。(例えば、LEDバックライトエフェクトは[FN] + [6]で変更可能。)

RGB LEDイルミネーション

LED モードチェック [FN]	現在のLEDモードの確認は、[FN] を押下。
LED ON/OFF [FN] + [LED]	LEDイルミのオン/オフ切り替えは、[FN] + [LED](キーボード左上隅)。
LED輝度-バックライト [FN] + [1] [FN] + [2]	バックライトの輝度は、[FN] + [1] (より暗く) と[FN] + [2] (より明るく) で調整できます。
LED輝度-タイピングエフェクト [FN] + [3] [FN] + [4]	タイピングエフェクト (K-エフェクト) の輝度は、[FN] + [3] (より暗く) と[FN] + [4] (より明るく) で調整できます。
K-エフェクト [FN] + [5]	[FN] + [5] (K-エフェクト)で、6種の異なるタイピングエフェクト間の切替ができます。 小技：タイピングエフェクトのインパクトを強くするには、バックライト照明の輝度を抑え([FN] + [1])、タイピングエフェクトの輝度を上げます([FN] + [4])。
B-エフェクト [FN] + [6]	[FN] + [6] (B-エフェクト)で、13種の異なるバックライトエフェクト間の切替ができます。
K-LED [FN] + [7]	K-LEDフィーチャーを使うと、各キーごとに色を設定できます。 キーの色を変更するには、K-LEDモード [FN] + [7]を押します。その後[FN] + [SELECT] (バックスペース左側の+, =キー) を押します。色を変えたいキーを押して選択してから (複数選択可、もう一度押すとキャンセル) [FN]を押してください。キーボードのカラーパレットが現れます。(他の色を見たい場合、スペースバーを押して4種の異なるパレット間を切り替えます。)そこで希望の色のキーを押すと、その色が設定されます。 選択したキー以外の全てのキーの色を変更するには、[FN] + [INS]を押して色を選択します。 キーをクリアしてもう一度やり直す場合は、[FN] + [DEL]を押して全てのキーに対して新たに色を選択してください。 (全設定のリセットは、[FN] + [バックスペース] を10秒間押します。10秒後にキーを離すと、数秒後にキーボードが再起動します。)
K-マスク [FN] + [8]	K-マスクフィーチャーは、K-LED設定で選択したキー以外の全てのキーを無効にし、ゲームコントロールのみに専念できます。K-LEDモードのキーと色を選択した後 (上記指示を参照のこと)、[FN] + [8]を押すとK-マスクが有効になり、その他全てのキーはオフになります。

デモ [FN] + [9]	[FN] + [9]で、人気ゲーム用に特別に設計された7種のプリセットライティングパターンを切り替えることができます。
ブリーズ (呼吸) [FN] + [0]	[FN] + [0]で、ノーマル、タイピング、タイピングEQという3種の異なるLEDブリージングエフェクトをアクティブにできます。
EQ [FN] + [EQ]	[FN] + [EQ]で、ゲーム音楽やお好みの音楽にシンクロして動く8種のLEDイコライザエフェクトを選択できます。
Select [FN] + [SELECT]	Selectキーは、K-LED/K-マスクモードで調整したいキーを選択するために使用されます。手順については、“K-LED”を参照のこと。
選択したキー以外の全てのキーの色を変更 [FN] + [INS]	K-LED/K-マスクモードで選択したキー以外の全てのキーの色を変更するには、[FN] + [INS]を押します。キーボードのカラーパレットが現れます。(他の色を見たい場合、スペースキーを押して4種の異なるパレット間を切り替えます。)そこで色を選択します。
全てのキーの色を変更 [FN] + [DEL]	全てのキーの色を一度に変更するには、[FN] + [DEL]を押します。キーボードのカラーパレットが現れます。(他の色を見たい場合、スペースキーを押して4種の異なるパレット間を切り替えます。)そこで色を選択します。 このフィチャーは、現在のK-LED/K-マスク設定も削除します。
色設定を保存/保存した色プロフィールをアクティベート	[HOME], [PGUP], [END]および[PGDN]キーは、最大4種の異なる色プロフィールを保存するために使用できます。 現在の設定を保存するには、[FN]と上記キーのうちの1つを2秒間押下します。 保存した色プロフィールをアクティベートするには、[FN]と色プロフィールのキー([HOME], [PGUP], [END]および[PGDN])を押します。

ハードウェアマクロ

ハードウェアマクロとは？

ハードウェアマクロは、長い一連のアクションを迅速かつ容易に単一のキーに割り当てます。Auto, Loop, T1, T2およびT3キーを使用すると、最大295キーストロークの組み合わせを記録でき、ボタンのタッチで呼び出すことができます。

ソフトウェアは不要で、記録したマクロは自動的にキーボードのメモリに保存されます。

タイミングマクロ [FN] + [T1] [FN] + [T2] [FN] + [T3]	タイミングマクロは、押したキーだけでなく、キーストローク間の時間遅延も覚えています。 タイミングマクロを保存するには、[FN]とタイミングマクロキー(T1, T2またはT3)を2秒間押し続けます。押したキーを離すと、右上隅の光(X)がゆっくりと点滅し始めます。記録したいキーをタイプします。記録を中止するには、[FN]を押します。光(X)の点滅が止まり、マクロが保存されます。 記録したタイミングマクロを実行するには、[FN]と実行したいマクロのキー(T1, T2またはT3)を押下します。マクロは1度実行されます。終了前にマクロを中止したい場合、いずれかのキーを押します。
---	---

<p>ループマクロ [FN] + [LOOP]</p>	<p>ループマクロにより、（キーストローク間の時間遅延を含めて）マクロを記録し、繰り返し実行することができます。</p> <p>ループマクロを記録するには、[FN] + [LOOP]を2秒間押下します。押したキーを離すと、キーボード右上隅の光(X)がゆっくりと点滅し始めます。記録したいキーをタイプします。記録を中止するには、[FN]を押します。光(X)の点滅が止まり、マクロが保存されます。</p> <p>ループマクロを実行するには、[FN] + [LOOP]を押します。マクロは繰り返し実行されます。中止するには、再度[FN] + [LOOP]を押します。</p>
<p>オートマクロ [FN] + [AUTO]</p>	<p>オートマクロは、キーストロークを記録し、アクティベートされたときに、記録されたキーの全てを押下します。</p> <p>オートマクロを記録するには、[FN] + [AUTO]を2秒間押下します。押したキーを離すと、右上隅の光(X)がゆっくりと点滅し始めます。記録したいキー全てを押下します。記録をやめるには、押したキーを離し、[FN]を押します。光(X)の点滅が止まり、マクロが保存されます。</p> <p>記録したオートマクロを実行するには、[FN] + [AUTO]を押します。マクロが実行され、全ての記録されたキーが押下されます。オートマクロを中止するには、再度[FN] + [AUTO]を押します。(オートマクロを実行する間、その他全てのキーは、通常通り使用できます。)</p>
<p>マクロにマウスクリックを含める (USB X-モードのみ)</p>	<p>USB X-モードでマクロを作成する際、[PrScr], [ScrLk]および[Pause]が、それぞれ左マウスボタン、ホイールクリックおよび右マウスボタンに記録されます。</p>
<p>マクロスピードコントロール [FN] + [←] [FN] + [→]</p>	<p>左および右矢印を使用して、マクロの速度を調整できます。まず、調整したいマクロを実行します。マクロが終了（または中止）したのち、[FN]+ left [←]を押すとマクロの実行が遅くなり、[FN] + right [→]を押すとマクロの実行が速くなります。</p>
<p>マクロの削除</p>	<p>Auto, Loop, T1, T2またはT3キーのいずれかに新たにマクロが記録されると、特定のキーに割り当てられていた以前のマクロを上書きします。マクロキーのいずれかをクリアするには、キープレスせずに新しいマクロを記録するだけです。</p>

繰り返しスピードコントロール(PS/2接続のみ)

<p>繰り返しスピード [FN] + [F9] [FN] + [F10] [FN] + [F11] [FN] + [F12]</p>	<p>繰り返しスピードは、キーを押しているとき、キーストロークをどの程度の速さで繰り返すかを決定します。</p> <p>キーボードがPS/2接続の場合、繰り返しスピードを調整するため、[F9], [F10], [F11]および[F12]を使用できます。</p> <p>[FN] + [F9] =通常スピード、 [FN] + [F10] =1段階速く、 [FN] + [F11] = 2段階速く、 [FN] + [F12] =最高スピード</p>
--	--

繰り返しスピードコントロール(PS/2接続のみ)

<p>X-モード/互換モード [FN] + [PAUSE]</p>	<p>キーボードは、2つの異なる機能モードに設定できます。それはX-モードと互換モードです。</p> <p>X-モードは、全機能が利用でき、全N-キーロールオーバーが有効になります。(全キーは、キーストロークを一切失うことなく同時に押せます。) X-モード有効時は、キーボード右上隅のブルーLED(X)が点灯します。</p> <p>互換モードは、機能制限され、6キーロールオーバーです。(最大6個の同時キー押下。) 互換モードは、銀行等にログインする際に必要です。互換モード有効時は、キーボード右上隅のライト(X)がオフになります。</p> <p>X-モードと互換モードの切替は、[FN]+[Pause]を2秒間押下します。</p>
--	--

その他便利なキーとショートカット

 [FN] + [ESC]	マイコンピュータ	 [FN] + 	Windowsキーをロック
WWW [FN] + [F1]	ウェブブラウザ	 [FN] + [Ctrl]	全キーをロック
 [FN] + [F2]	検索	ダブルタップ[Num Lock]	電卓を開く
 [FN] + [F3]	E-メール	[FN]+[G]	google.comに行く
 [FN] + [F4]	デスクトップに行く	[FN]+[X]	xtrfy.comに行く
 [FN] + [F5]	メディアプレイヤー	[FN]+[F]	facebook.comに行く
 [FN] + [F6]	音量を下げる	[FN]+[N]	nip.glに行く
 [FN] + [F7]	ミュート	[FN]+[S]	steampowered.comに行く
 [FN] + [F8]	音量を上げる	[FN]+[H]	hltv.orgに行く

(機能はオペレーティングシステムによって変わることがあります。)

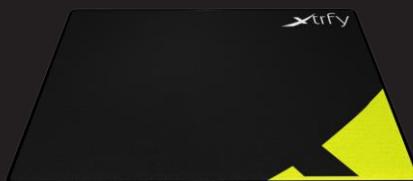
全設定のリセットは、[FN] + [バックスペース] を10秒間押します。10秒後にキーを離すと、数秒後にキーボードが再起動します。

その他Xtrfy製品

M2, オプティカルゲーミングマウス



Xtrfyマウスパッド



Emil "HeatoN" Christensen

カウンターストライクで8回の世界チャンピオン、
eSports organizationであるNinjas in Pyjamasの創設者

ありがとう！

私達は、XtrfyとNinjas in Pyjamasでeスポーツに魅了され、ゲーマーにとってのベストギアを創りたいと思っています。K2-RGBを選んでくれてありがとう。貴方にも私達同様、気に入ってもらえれば幸いです。

グッドラック、楽しみましょう！/HeatoN

大いなる成功への道がここからはじまる！

www.xtrfy.com